

竹山地区 地区別計画

(平成 23 年度～平成 27 年度)

竹山地区別計画策定委員会



地域 竹山 1～4 丁目

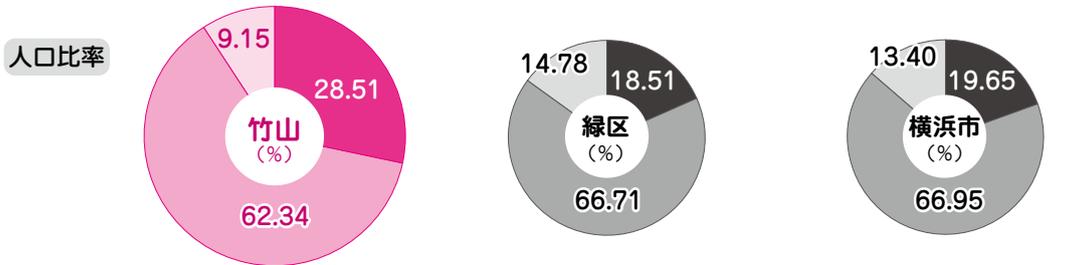
区の南側に位置し、保土ヶ谷区に隣接している。

昭和 40 年代に開発された、集合住宅(竹山団地)が中心の丘陵地にある住宅地で、竹山中公園、竹山南公園等近隣公園や緑地などが整備されている。

コミュニティハウスや商店街など、活動や生活の拠点が整っている。

<年齢区分別人口>

■ 高齢化率(65 歳以上) ■ 生産年齢人口比率(15 歳～64 歳) ■ 年少人口比率(0～14 歳)



人口	75 歳～	65～74 歳	15～64 歳	6～14 歳	0～5 歳	合計
竹山	708 人	1,493 人	4,811 人	429 人	278 人	7,719 人
緑区	13,477 人	19,300 人	118,114 人	15,913 人	10,269 人	177,073 人
横浜市	318,878 人	408,869 人	2,478,327 人	302,625 人	193,838 人	3,702,537 人

- 高齢化率 28.51%は、緑区の 18.51%より 10.00%、横浜市の 19.65%より 8.86%、それぞれ高くなっている。
- 年少人口(0 歳～14 歳)の割合 9.15%は、緑区の 14.78%より 5.63%、横浜市の 13.40%より 4.25%、それぞれ低くなっている。

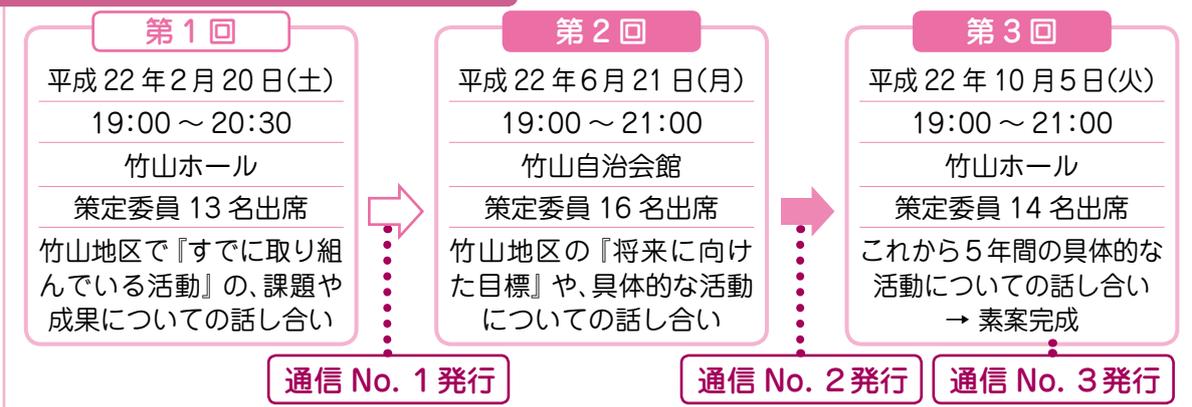
平成 22 年(2010 年)9 月末



<竹山地区 地区別計画策定委員>

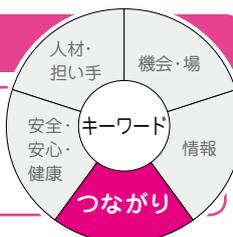
竹山地区・地区別計画策定委員は、連合自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、保健活動推進員、友愛活動推進員などで構成されています。

地区別計画策定委員会の開催状況



ボランティア参加等の仕組みを整えます

【今、竹山では…】 平成21年から始動している「竹山ボランティアセンター」をはじめ、活発に活動が行われています。これらの活動をより多くの人に紹介し、ボランティア活動への新たな参加を呼びかけていきます。

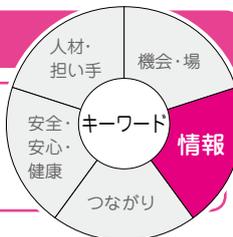


【具体的な取組】

- 各種広報などを利用して参加を呼びかけ、シリーズ企画など、定期的に情報提供していきます。
- ボランティア活動のお役立ち情報を伝えていきます。
- 自治会に加入するメリットをチラシ等で伝えていきます。
- 企画に気軽に参加できる仕組みを検討し、広く参加を呼びかけていきます。
- 美化活動など、近隣の清掃活動や行事を利用したつながりづくりを続けていきます。

知りたい情報を知らせる工夫に取り組みます

【今、竹山では…】 「竹山広報」をはじめ、自治会ごとの広報誌や40周年記念誌の発行など、さまざまな情報提供を行っています。さらにわかりやすく、情報を必要とする方に届ける工夫に取り組みます。

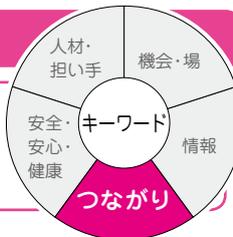


【具体的な取組】

- 各種広報などを利用して参加の呼びかけを続けます。
- 活動の事例をまとめて、いつでも情報提供出来るようにします。
- 情報交換する機会をつくり、我が町PR、竹山地区の良さを伝えていきます。
- 年間スケジュールや活動内容、メンバー募集等、活動の一覧表をつくります。
- 防災ささえあいカードなどの取組を通じて、データベースを作成し、必要な時にいつでも情報が取り出せるようにします。

世代間・活動団体間の交流を進めます

【今、竹山では…】 少子高齢化の傾向は竹山も同じですが、若い世代も少しずつ増えてきています。さまざまな行事が行われる一方で参加者が固定化する傾向が見られます。



【具体的な取組】

- 美化活動などを利用した棟ごとの交流など身近なところから交流をはかります。
- 育児中の親が参加しやすい企画、親子が参加しやすいプログラムづくりに取り組みます。
- 青少年指導員・体育指導員の協力を得ながら、多くの人が集まる楽しい企画を考えます。
- 実行委員会制の導入をさらに進めて、若い世代の参加を促します。

竹山地区別計画策定委員会通信 No.1

～みどりのわ・ささえ愛プラン竹山地区別計画とは～

誰もが住み慣れた街で安心して暮らしていけるよう、日々の暮らしの中で起きている福祉保健などの課題について、竹山地区の皆さん・鴨居地域ケアプラザ・緑区役所・緑区社会福祉協議会等で共に検討し、課題解決に向けて地域全体で取り組んでいくための計画です。今後竹山地区で策定委員会を3回開催し、平成23年度から5年間にわたる第2期みどりのわ・ささえ愛プランの竹山地区別計画として策定・推進していきます。



委員会当日の様子

第1回策定委員会(2月20日)では、竹山地区ですでに行われている取り組みの紹介や、これからの課題に関する話し合いが行われました。

おもな
竹山地区ですでに行われている取り組み

老人給食会

竹山文化祭

ボランティアセンター

防犯パトロール

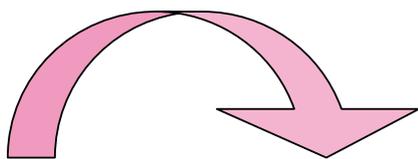
赤ちゃんサークル

配食サービス

敬老の集い

福祉まつり

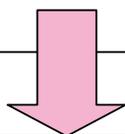
盆踊り・夏祭り等



一方で課題は

- ・ 地域での取り組みの担い手が少ない。
- ・ 行事の参加者が減っている。
- ・ 自治会の加入率が伸びない。
- ・ 活動場所が少ない。
- ・ 自治会の役員のなり手が少ない。 等々

様々な意見が
寄せられました。



第2回（6月頃）と第3回（10月頃）の竹山地区別計画策定委員会で、これらの課題にどのように取り組むか、具体的に検討していきます。

より良い地区別計画策定のために、皆様のご意見もぜひお聞かせください！

《お問い合わせ先》

竹山地区別計画策定委員会 事務局

TEL 930-2336（緑区役所保険年金課長）

もっと知りたい方は...

「みどりのわ・ささえ愛フラン」について、緑区ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/midori/>

竹山地区別計画策定委員会通信No.2

平成22年6月21日（月）午後7時～9時に、竹山自治会館において、「第2回みどりのわ・ささえ愛プラン竹山地区別計画策定委員会」を開催し、みどりのわ・ささえ愛プラン竹山地区別計画の策定に向け話し合いました。

★みどりのわ・ささえ愛プラン竹山地区別計画とは・・・

誰もが住み慣れた竹山の街で安心して暮らしていけるよう、日々の暮らしの中で起きている福祉保健などの課題について、地域の皆さん・地域ケアプラザ・区社会福祉協議会・区役所等で共に検討し、課題解決に向けて地域全体で取り組んでいくための計画です。

★「竹山地区別計画策定委員会」とは・・・

竹山地区の各福祉保健団体等の代表21名がメンバーとなり、みどりのわ・ささえ愛プラン竹山地区別計画の策定に向けた地域の課題を検討する委員会です。

～委員の皆さん～

- ・ 連合自治会 ・ 地区社会福祉協議会 ・ 民生委員 ・ 児童委員 ・ 保健活動推進員
- ・ 友愛活動推進員 など

第1回委員会は、平成22年2月20日（土）に行われました。委員会では、竹山地区ですで行われている取り組みの紹介、それらの課題やこれからの新たな対応について活発な意見交換が行われました。

今回の委員会では、出された課題を整理して、それぞれについてこれから取り組みそうな内容について意見を出し合いました。



すでに取り組んでいること

- ・ ボランティアセンター
- ・ さまざまな自治会活動
- ・ 夏祭り・花火大会など
- ・ 青少年ひろば
- ・ 美化デー・階段委員
- ・ 食事会、配食サービス
- ・ 赤ちゃんお祝い会など

出てきた課題

- ・ 行事の担い手の減少
- ・ もっとPRが必要
- ・ 活動を活性化したい
- ・ 参加者の固定化
- ・ 転入者には敷居が高い
- ・ 若い世代の参加が少ない…など

テーマ1

ボランティアに気軽に参加できる「しくみ」づくり

テーマ2

世代間・活動団体間の交流をすすめる

テーマ3

知りたい情報を届ける工夫

ボランティア活動等に参加する仕組み作り

これから出来そうなこと

- 1 「竹山広報」などを利用して参加を呼びかける
- 2 美化デーなど 近隣の清掃活動や行事を利用したつながりづくり
- 3 自治会に加入するメリットをチラシ等で周知する
- 4 実行委員会制の導入で役員の負担を軽減し広く参加を呼びかけていく

世代間・活動団体間の交流をすすめる取り組み

これから出来そうなこと

- 1 美化デーなどを利用した棟ごとの交流など、身近なところから交流をはかる
- 2 育児中の父親が参加しやすい企画、親子が参加しやすいプログラムづくり
- 3 青少年指導員・体育指導員の協力を得ながら、多くの人が集まる楽しい企画を考える
- 4 大学・高校との接点を持ち、意識的に若い世代の参加を誘う
- 5 行事を行う際には実行委員会制の導入など、役員の負担についても考慮する

知りたい情報を知らせる工夫

これから出来そうなこと

- 1 情報交換する機会をつくり、わが町 PR、竹山地区の良さを伝えていく
- 2 竹山の40周年事業として、記念誌を発行し全世帯に呼びかけていく
- 3 活動の一覧表をつくる（年間スケジュール、活動内容、メンバー募集 等）
- 4 パソコンでデータベースを作成し、いつでも情報が取り出せるようにする
- 5 「竹山広報」などを利用して参加を呼びかける
- 6 美化デーなどの活動を利用した近隣のつながりづくり

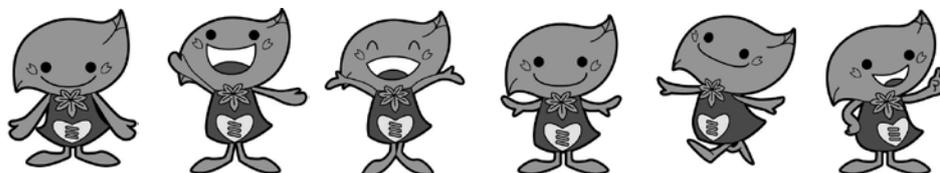
次回第3回策定委員会では、これらのテーマをもとに、竹山地区別計画を策定していきます。
「みどりのわ・ささえ愛プラン」について、緑区ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/midori/50info/55kyoudou/fukuho/>

「この街に住んでよかった」とみんなが
思える竹山へ！！

<連絡先>

竹山地区別計画策定委員会
事務局 TEL：930-2336
(緑区 保険年金課内)



竹山地区・地区別計画策定委員会通信No.3



～「みどりのわ・ささえ愛プラン 地区別計画」って?～

「みどりのわ・ささえ愛プラン」は、わたしたち一人ひとりが自分らしく、心豊かに充実した生活を送ることができるよう、区民の方々や団体・事業者の皆様、地域ケアプラザ、社会福祉協議会、区役所等が協働で共にささえあうまちづくりを進めていくための計画です。

その中でも、「地区別計画」は、日々の暮らしの中で起きている身近な地域での“福祉・保健”に関する課題の解決に向けて、取り組んでいくための計画です。

～「地区別計画策定委員会」って?～

地域の主な福祉保健関係団体などからの21名の委員で構成されている委員会で、「地区別計画」の策定に中心となって関わっています。

竹山地区・地区別計画策定委員は…

連合自治会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、保健活動推進員、友愛活動推進員など、から構成されています。

平成22年10月5日(火)19時～21時、竹山ホールで「第3回竹山地区・地区別計画策定委員会」を開催しました。

今回は第2回委員会の検討の中で出された竹山地区の将来に向けた目標や、取り組んでいけそうな活動について整理し、地区別計画素案をつくるための具体的な取組について話し合いました。委員会で話し合われた内容を、地域の皆さんも是非ご覧下さい!

地区別計画策定委員会の開催状況

第1回

平成22年2月20日(土)
 19:00～20:30
 竹山ホール
 竹山地区で『すでに取り組んでいる活動』の、課題や成果についての話し合い

通信
 No.1
 発行

第2回

平成22年6月21日(月)
 19:00～21:00
 竹山自治会館
 竹山地区の『将来に向けた目標』や、具体的な活動についての話し合い

通信
 No.2
 発行

第3回

平成22年10月5日(火)
 19:00～21:00
 竹山ホール
 これから5年間の具体的な活動についての話し合い
 →素案完成

計画の目標と具体的な取組について、話し合われた意見をまとめました。

ボランティア参加等の仕組みを整えます

【今、竹山では…】平成21年から始動している「竹山ボランティアセンター」をはじめ、活発に活動が行われています。これらの活動をより多くの人に紹介し、活動への新たな参加を呼びかけていきます。

地域での「つながり」
を大切にする
まちづくり

【具体的な取組】

- 各種広報などを利用して参加を呼びかけ、シリーズ企画など、定期的に情報提供していきます。
- ボランティア活動のお役立ち情報を伝えていきます。
- 自治会に加入するメリットをチラシ等で伝えていきます。
- 役員以外でも企画に気軽に参加できる仕組みを検討し広く参加を呼びかけていきます。
- 美化活動など、近隣の清掃活動や行事を利用したつながりづくりを続けていきます。

知りたい情報を知らせる工夫に取り組みます

【今、竹山では…】「竹山広報」をはじめ、自治会ごとの広報誌や40周年記念誌の発行など、さまざまな情報提供を行っています。さらに判りやすく、情報を必要とする方に届ける工夫に取り組みます。

必要な「情報」
が入手しやすい
まちづくり

【具体的な取組】

- 各種広報などを利用して参加の呼びかけを続けます。
- 活動の事例をまとめて、いつでも情報提供できるようにします。
- 情報交換する機会をつくり、我が町PR、竹山地区の良さを伝えていきます。
- 年間スケジュールや活動内容、メンバー募集等、活動の一覧表をつくります。
- 防災ささえあいカードなどの取組を通じて、データベースを作成し、必要な時にいつでも情報が取り出せるようにします。

世代間・活動団体間の交流を進めます

【今、竹山では…】少子高齢化の傾向は竹山も同じですが、若い世代も少しずつ増えてきています。さまざまな行事が行われる一方で参加者が固定化する傾向が見られます。

「安心・安全・健康」の
まちづくり

【具体的な取組】

- 美化活動などを利用した棟ごとの交流など身近なところから交流をはかります。
- 育児中の親が参加しやすい企画、親子が参加しやすいプログラムづくりに取り組みます。
- 青少年指導員・体育指導員の協力を得ながら、多くの人が集まる楽しい企画を考えます。
- 実行委員会制の導入をさらに進めて、若い世代の参加を促します。

これまでの地区別計画策定委員会での検討結果を基に、素案にまとめていきます。

みなさまの力を合わせて竹山地区を
さらに素敵な街にしていきたいと思います！！

<連絡先>
竹山地区・地区別計画策定委員会
事務局 TEL: 930-2336
(緑区 保険年金課長 伊澤)